

日本放送協会 理事会議事録

(2021年 6月29日開催分)

2021年 7月23日(金)公表

<会議の名称>

理事会

<会議日時>

2021年 6月29日(火) 午前10時30分～10時40分

<出席者>

前田会長、正籬副会長、松坂専務理事、板野専務理事、
角専務理事、若泉理事、松崎理事、小池理事、田中理事、
林理事、児玉理事・技師長、伊藤理事
高橋監査委員

<場所>

放送センター 役員会議室

<議事>

前田会長が開会を宣言し、議事に入った。

付議事項

1 審議事項

(1) 職務権限事項の改正について

2 報告事項

(1) 考査報告

議事経過

1 審議事項

(1) 職務権限事項の改正について

(経営企画局)

組織改正等に伴う規程および職務権限事項の改正について、審議をお願いします。

改正事項は大きく3点あります。

1点目は、職制に関する規程の変更です。7月2日に実施される営業局および首都圏局の組織改正に伴う組織図の変更です。営業局に戦略企画部を新設し、営業推進センター直下の業務推進部、委託推進部、法人営業部の3部を廃止し、営業推進センターに一本化します。また、首都圏営業推進センターと都内4つの営業センターを首都圏局に移行します。

2点目は、営業局および首都圏局の組織改正に伴い、職務権限の新設や統合、廃止などを行います。あわせて、拠点放送局に「新たな営業対策手法の開発」や「デジタル営業推進」について域内放送局への支援の権限を付与し、訪問によらない営業を推進する体制を強化します。

3点目は、業務の見直しによる権限の変更や、業務実態にあわせた権限の変更です。

改正の実施時期については、2021年7月2日とします。

(会長) ご意見等がありませんので、原案どおり決定します。

2 報告事項

(1) 考査報告

(考査室)

2021年5月17日から6月15日までの間に放送した、ニュースと番組等について考査した内容を報告します。

この期間に、国内放送番組では、ニュース5項目、インターネットコンテンツなど番組54本、国際放送では、ニュース2項目、インターネットコンテンツ1項目、番組2本の考査を実施しました。

ニュースの主な項目として、緊急事態宣言を10都道府県に拡大したこと、9都道府県の宣言を延長したこと、G7サミットが2年ぶりに対面で開催されたことなどがありました。インターネットコンテンツでは、NEWS WEB スペシャルコンテンツ「ひとり、都会のバス停で～彼女の死が問いかけるもの」を考査しました。

番組では、「将棋フォーカス 初心者必見！対局マナー」(Eテレ・5月

30日放送)などを考査しました。この番組では、対局マナー特集のナレーションのコメントが、ある将棋関連サイトの掲載文分から無断で使用されていると、外部から指摘されました。その事実が確認されたため、制作サイドは番組ホームページに謝罪文を掲載したということです。考査室では、制作現場へ著作権意識の徹底と再発防止に努めることを指摘しています。

地域番組では、「首都圏情報ネタドリ! わが子を探して 山梨女兒不明 家族の日々」(総合・関東甲信越ブロック・5月21日放送)などを考査しました。

国際放送では、“もったいない精神”で「捨てない暮らし」を楽しむ人々を紹介する新番組「Zero Waste Life: Kintsugi: Giving New Life」(日本時間6月4日放送)などを考査しました。

考査の結果、これらの一連のニュース・番組・インターネットコンテンツは一部表現に課題はあったものの、放送法、国内番組基準、国際番組基準等に照らし、おおむね妥当であったと判断します。

以上で付議事項を終了した。

上記のとおり確認した。

2021年 7月19日

会 長 前 田 晃 伸